

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

Table with 2 columns: 事業所名 (スタジオニクロム), 住所 (京都市中京区油小路通六角下ル六角油小路町317粉川ビル2F), 電話番号 (075-746-5720)

Table with 2 columns: 事業所番号 (2610381101), 管理者名 (鬼塚 慎一), 対象年度 (令和8年度)

地域連携活動の概要

<活動内容>

【活動場所】スタジオニクロム事務所及びリモートワークです。メールやSlackなどのコミュニケーションツールでやり取りを行って作業をしています。作業の上で、行き詰まったり、質問があるときには連携先企業である有限会社時代工房様（以降、時代工房）に対応してもらっています。

【実施日程】2013年以降、年数回の会合及び作業を共同で行なっております。

【実施した生産活動の概要】連携先である時代工房はウェブサイト制作と印刷物の製作を行う製作会社で、2004年創業です。2013年にスタジオニクロムと共同で「地方議会議員・候補者向けウェブサイト作成サービス『政助』」を開発し、以降、セキュリティメンテナンスと機能向上を続けてきていましたが、今年度、サービスの新規受付を終了しました。以降は既存の利用者の方を対象にサービス提供を維持します。同様のパッケージサービスとして、特に廃棄物処理事業者向けのウェブサイト作成サービス「循環企業向けパッケージ」を2016年に時代工房およびNPO法人木野環境様（以降「木野環境」）と開発しました。木野環境は、ISO 14001をはじめとする環境マネジメントシステムの導入支援を行う会社で2001年創業です。「循環企業向けパッケージ」についても、開発以降、時代工房および木野環境と協力して、メンテナンスを続けてきています。くわえて時代工房の事業である「ユーマニュー」の維持を行っています。「ユーマニュー」は、視覚障害者向けに外食のメニューをテキストデータで読み上げることができるサービスです。

【利用者数】「政助」の利用者は12人です。「循環企業向けパッケージ」の利用者は5者（法人）です。いずれも2026年3月現在。「ユーマニュー」の年間PVは129万程度です。

<目的>

【地域連携活動のねらい】ウェブ制作の豊富なノウハウを有する地元企業である時代工房との連携活動を通じて、製品の品質を担保しつつ、スタジオニクロムの技術力の底上げを目指しています。また木野環境は京都を拠点に20年にわたって循環企業を顧客としてビジネス展開をしており、その営業力から循環企業向けパッケージの販路を提供いただいています。ユーマニューの維持管理を通じて視覚障害者のQOL向上に寄与しています。

【地域にとってのメリット】時代工房、木野環境に、スタジオニクロムが労働力を提供することで、より活躍の場面を増やすことが、連携先にとってのメリットであると考えます。またユーマニューに関しては、日本各地の視覚障害者向けの施設棟紹介されるなどの実績をあげており、確実に地域社会へのメリットを提供していると言えます。

【対象者にとってのメリット】技術力の向上と、あわせて経験を増やすことができます。また、視覚障害者の実情について学ぶことができます。

<成果>

【実施した結果】ウェブシステム等の保守や構築においてAIを活用する事例が増えました。スタジオニクロムと時代工房のあいだでも、AI活用事例共有を進めています。また、セキュリティについての合同ミーティングを実施することで、両者のセキュリティ意識の向上を行っています。

【得られた成果】ChatGPT / Codex等のAI導入でコード品質の向上、工期の短縮化が進みました。セキュリティについての合同ミーティングによって、ITに不慣れな利用者のセキュリティ意識の底上げが得られたと思います。

【課題点】開発へのAI導入について、まだ課題点を洗い出せていない点が課題と考えます。いくつかのサービスでHTTPS化が未対応の案件があります。ローズリー資源（右図）は、2025年度にHTTPS化できました。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

ユーマニューの更新についてのスタジオニクロムさまのご尽力はたいへんなものです。視覚障害者からのニーズを組み上げ、日々、更新対応をしてくださっています。また、スタジオニクロムの技術者の方々との先端技術、とくにAIについてのやりとりは弊社にとってたいへん有益であり、おたがいメリットを感じながら仕事をできればと考えています。

Table with 4 columns: 連携先企業名 (有限会社 時代工房), 担当者名 (黒木)